キャラクター名
睦月貴教　（むつききょう）

プレイヤー名

シンドローム	ノイマン ブラム＝ストーカー	ワークス	UGNエージェントC	カヴァー	聖職者
オプショナル	オルクス	年齢	35	性別	男
覚醒	死	衝動	闘争	初期侵食率	38 %
出自	名家の生まれ	経験	海外生活	邂逅	貸し

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	1	0	0			1
感覚	2	0	0			2
精神	4	1	0			5
社会	1	0	0			1

HP	27
行動値	9
(非装備時)	9
戦闘移動	14
全力移動	28

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			ＲＣ	1		交渉		
回避			知覚			意志	1		調達	1	
運転：			芸術：			知識：	3		情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				
		0				
ダメージグローブ	白兵	1r	1	1		素手データを変更。経験点１０

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
コネ：UGN幹部	
コネ：情報屋	
情報収集チーム	

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
“達人（アデプト）”	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P:	4	残り財産P：	0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト：ノイマン	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果：	C値-lv（下限値７）							
コントロールソート	1	4(2+2)	メジャー	武器	-	対決	-	
効果：	白兵を精神で判定できる。							
生き字引	1	1	メジャー	至近	自身	-	-	
効果：	情報を意志で判定できる。ダイス＋Ｉｖ個							
ブラッドバーン	2	4	メジャー	-	-	対決	80	
効果：	攻撃+[lv*4]。HP5消費							
渇きの主	1	4	メジャー	至近	単体	対決	-	
効果：	装甲無視。HP[Ｉｖ*４」回復							
ブラッドボム	1	1	メジャー	-	-	対決	-	
効果：	HPダメージ後対象は[lv-1（最低１）]DHPを失う。同値だけ自身も失う。							
縮地	4	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果：	戦闘移動、全力移動時シーンの任意の場所に移動可。離脱可。１シナリオＩｖ回							
バックスタブ	5	-	常時	至近	自身	自動	リミット	
効果：	縮地後メインプロセスの間白兵攻撃＋[lv*5]。基本侵食を＋４。							
間隙の魔術師	1	5	オート	視界	単体	自動	-	
効果：	対象の移動をシーン任意の場所にできる。対象はバックスタブの効果を受ける。１シナリオＩｖ回。							
完全演技	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果：	それが演技か演技でないかは究極的には本人にしかわからないんだなぁ　みつを　EA95p							
仕組まれた幸運	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果：	イカサマはしてない。運がいいだけさ（部分的にそう）。EA103p							
地獄耳	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果：	拡大した領域内の事柄全てを把握する。EA103p							
効果：								

「悪いね。こんなナリをしているが一応聖職者なんだ。悪い事をするなら俺の目の届かない事でやってくれ」
「おいおいおい、ハーフだからって外国語が喋れるだなんてのは偏見だぜ？俺は今年で３５になるが、イタリア語なんてこれっぽちしか喋れない。」

誕生日　：１月２０日
好きな物　：芸術・偏った物・イタリア料理
嫌いな物　：仕事
imagesong ：

■経歴
日本における陰暦の名を冠した１２の家系・組織、『月華十二碇家』の一つ、睦月家に属する聖職者。
睦月家の血族ではあるが母方のイタリアの血が混ざったハーフな為、後継者候補ではなく直系とも外れた分家に等しい位地に存在する。その為睦月の名を持っているが睦月家本来の仕事ではなく、そのサポート、メンタルケアと言った物を仕事としている。
その一環で睦月家が所有する教会で神父として勤めている。２０代前半にてイタリアの神学校にも進んでいる他、カトリックの洗礼も受けているなど、経歴だけを見れば生粋の聖職者と言えるだろう。経歴だけ見れば。
武術に関しては彼自身は「護身術として学んだいわば趣味のようなもの」と言っているがその精度はその道に進んだ専門家でさえしのぐのではと思われるほど完成された物であるため、その真意は定かではない。

■人物
よれた髪に金色の瞳、動きやすいようにアレンジされたカソックを着た大人の男性。